Dioconnect
SD/CDコンポ　DCP-300BK

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には重要な注意事項や製品のお取り扱い方法が記載されています。
必ずよくお読みのうえ製品を正しく安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管してください。

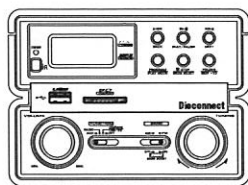
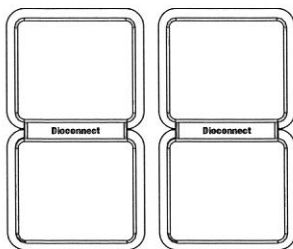
目次

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

この取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。

セット内容

本製品パッケージ内には下記のセット内容が含まれます。お確かめください。

① プレーヤー本体

② スピーカー ×2

③ リモコン

④ リモコン用電池
（リモコンに装着済み）

⑤ 保証書

⑥ 取扱説明書（本書）

（注）イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

安全上の注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されることを示します。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されることを示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
❗	❗ は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
⚠	⚠ は、注意（警告を含む）を示します 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

異常や故障のとき　⚠ 警告

煙が出たり、変なにおいがしたりするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷んだり、電源プラグが異常に熱くなった場合は、すぐに電源を切り、
電源プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

上記の問題等が発生した場合は、電源プラグを抜いた後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上の注意

お使いになる前に必ずお読みください。

設置されるとき　⚠警告

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所には置かないこと
火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。
交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

指示

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと。
本機が落ちて、けがの原因となります。

禁止

本製品の上に物を置かないこと。
金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が入った場合、火災・感電の原因となります。重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

上載せ禁止

ご使用になるとき　⚠警告

修理・改造・分解をしないこと。
火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はサポートセンターにご依頼ください。

分解禁止

ディスクトレイなどに異物を入れないこと。
金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

異物挿入禁止

雷が鳴りだしたら、本機に触れないこと。
感電の原因となります。

接触禁止

電源コードは
・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと。
・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。
火災・感電の原因となります。

禁止

・SDメモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かないこと。
誤って飲み込む恐れがあります。
・万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談下さい。

禁止

お手入れについて　⚠警告

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜きゴミやほこりをとること。
電源プラグの絶縁低下により、感電の原因となります。

指示

安全上の注意

お使いになる前に必ずお読みください。

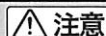
設置されるとき　⚠注意

温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となりことがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
・壁に押しつけないでください。
・押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
・じゅうたんやふとんの上に置かないでください。
・仰向け・横倒し・逆さまにしないでください。

移動させる場合は、電源プラグ・スピーカーケーブル・外部との接続コードを外すこと。
電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続コードなどを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

ご使用になるとき　⚠注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと。
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと。
感電の原因となります。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと。
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

ディスクトレイに、手を入れないこと。
指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと。
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。

安全上の注意

お使いになる前に必ずお読みください。

ご使用になるとき　⚠注意

電源を入れる前には音量を最小にすること。
また、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

長時間音が歪んだ状態で使わないでください。
アンプ、スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。

音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ヘッドフォン・イヤフォンを使用する場合は、音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

リモコンに使用している電池は
・極性〔(+)と(−)〕を間違えて挿入しないこと。
・充電・加熱・分解・ショートさせたり、火の中に入れたりしないこと。
・電池に表示されている【使用推奨期限】を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れたままにしておかないこと。

これらを守らないと、液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療をうけてください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

電源コードやスピーカーコードを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、過熱したりしないこと。
火災・感電の原因になることがあります。

本製品の上に重量物を載せたり、本来の目的以外に使用しないこと。
けがや故障の原因になります。
傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。
けがや故障の原因になります。

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにほかのテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。
その場合は次のようにしてください。
・ほかのテレビやラジオなどからできるだけ離す
・ほかのテレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
・コンセントを別にする

ケーブルは足などに引っかからないように、配線すること。また上に重量物を載せないこと。熱器具のそばに配線しないこと。
足に引っかけると、けがや接続機器の故障の原因になります。また、ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

使用上のお願い

お使いになる前に必ずお読みください。

● 守ってください

■本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧などが異なりますのでご使用になれません。
■屋外では使用しないでください。故障の原因になります。

● 取扱いに関すること

■引っ越しなどで、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。
■殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
■長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
■普段使用しないときは必ずディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
■長時間使用しないときは機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて、使用してください。

● お手入れに関すること

■お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
■本体のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
■よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤をひたしてよく絞った布で拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。洗剤のスプレーを本製品に直接吹きかけるのはおやめください。ベンジン、シンナーは絶対に使用しないでください。
■化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

● 設置場所について

■本製品は水平な場所に設置してください。ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所で使わないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。
■ペットのいる部屋での使用は極力さけてください。ペットがコードをかじったり、本体を倒したりして、事故や火災を起こす危険があります。ペットと一緒の部屋でのご使用は、よく監視をしながらお使いください。

● 結露(露付き)について

結露はディスクや本製品を傷めます。よくお読みください。

――――"結露"はこんなときにおきます――――

■本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
■暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所で使用したとき。
■夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
■湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

結露がおきそうなときは、本製品をすぐにご使用にならないでください。

※結露がおきた状態で本製品をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本製品の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本製品があたたまり、2～3時間で水滴をとります。または、コンセントに接続しておくと"結露(露付き)"が生じにくくなります。

ディスクの取扱い

● 再生できるディスクについて

再生できるディスクの種類
市販の音楽CD
CD-DAフォーマットにファイナライズしたCD-R/CD-RW
MP3ファイルを記録したCD-R/CD-RW

■上記以外のディスクは再生できません。音楽用CD、CD-R/RWでも、規格外のディスクや、傷や汚れ、記録状態や記録機器、記録ソフトの特性等により、再生できないことがあります。

■すべての記録終了時に終了情報を記録するファイナライズ処理を正しくしていないCD-DAフォーマットのCD-R/CD-RWは、再生できません。

■円形以外の特殊な形状(カード型等)のディスク、紙やシールの貼られたディスクは再生できません。

■複製制限機能(コピーコントロール機能)のついた音楽CDの中には、正式なCD規格に合致しないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

■パソコン用のデータCD-ROMなど音楽用ではないディスクは使用しないでください。異音の発生などスピーカー、アンプの故障の原因となります。

■パケットライト方式やUDF(Universal Disc Format)方式で記録されたディスクは再生できません。

■同一のディスクに音楽CD(CD-DAフォーマット)とMP3ファイルを書き込むと、正しく再生されません。

● ディスクの保管の仕方

■直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。

■浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

■ディスクは必ず専用のケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。

● レンタルCDについて

■CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみ出したり、剥がしたあとがあるもの、また飾り用のシールを貼ったものはお使いにならないでください。CDが取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。

● ディスクの取り扱い方

■ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

■よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

■ディスクに紙やシールを貼らないでください。

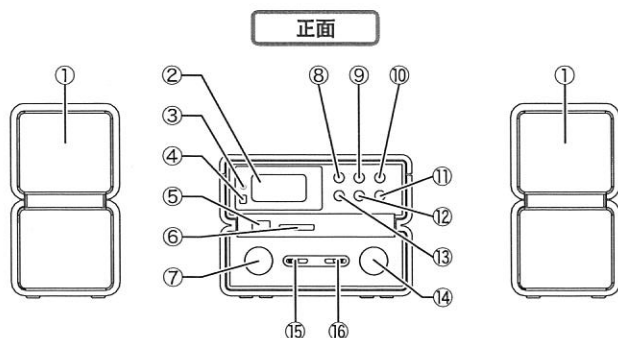
■シンナーやベンジン、アナログ式レコード専用のクリーナー、静電防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを痛める原因となります。

■鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。

■傷つき防止用のプロテクターなどは使わないでください。

■再生面には手を触れないでください。

各部名称

本体

①スピーカー（左右）

②LEDディスプレイ

③DBBS LEDライト
スーパーバス（DBBS）機能がオンの時に点灯します。

④リモコン受光部

⑤USBポート
別売のUSBメモリとUSB接続します。

⑥カードスロット
別売のSDカードを挿入します。

⑦VOLUMEつまみ
音量の調節を行います。

⑧BACKボタン
再生曲の選択をする際に使います。押すごとに1曲前の曲に戻ります。

⑨PLAY/PAUSEボタン
再生/一時停止する際に使います。

⑩NEXTボタン
再生曲の選択をする際に使います。押すごとに1曲後の曲に進みます。

⑪FOLDER/SKIP +10ボタン
再生曲の選択をする際には、押すごとに10曲後の曲に進みます。フォルダのあるメディアでの再生中は、長押し（約2秒間）することにより、次のフォルダの1番目の曲に進みます。

⑫STOP/MEDIA SELECTボタン
再生中に押すと曲を停止します。長押し（約2秒間）することにより、メディアの選択を行えます。

⑬PROGRAM/PLAY MODEボタン
再生中に押すとリピート（繰り返し再生）の種類を選択できます。停止中はプログラム再生用のボタンになります。詳細は18Pをご覧ください。

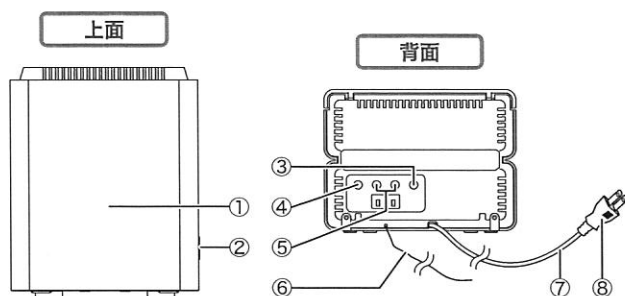
⑭TUNINGつまみ
ラジオの周波数の調節をします。

⑮FUNCTIONスイッチ
【AUX】【RADIO】【CD/MP3/USB/SD】【OFF】
AUX入力モード、RADIOモード、CD/MP3/USB/SDモードの切替えを行います。OFFにすると本体の電源をオフにします。

⑯BAND/DBBSスイッチ
RADIOモード時はAMとFMを選択できます。
CD/MP3/USB/SDモード時はスーパーバス（DBBS）機能のオン/オフを行います。

（注）イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

各部名称

本体

①CDドア
CDを出し入れします。

②CDドア開閉用グリップ
ここをつまんでCDドアの開閉を行います。

③AUX入力端子
外部機器と接続して本製品をスピーカーとして使用する際に使います。

④ヘッドフォン出力端子
別売のヘッドフォン・イヤフォンを接続します。

⑤スピーカー出力端子(左右)
スピーカーと接続する端子です。左右を確認して接続してください。

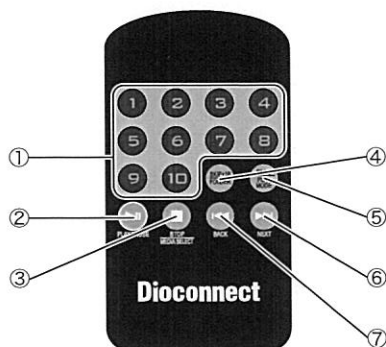
⑥FMアンテナ
FM放送を受信します。

⑦AC電源コード

⑧AC電源プラグ
コンセントに差し込みます。

(注)イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

各部名称

リモコン

①数字ボタン
トラック番号の入力などの際に使用します。

②PLAY/PAUSEボタン
再生/一時停止する際に使います。

③STOP/MEDIA SELECTボタン
再生中に押すと曲を停止します。長押し(約2秒間)することにより、メディアの選択を行えます。

④FOLDER/SKIP +10ボタン
再生曲の選択をする際には、押すごとに10曲後の曲に進みます。フォルダのあるメディアでの再生中は、長押し(約2秒間)することにより、次のフォルダの1番目の曲に進みます。

⑤PROGRAM/PLAY MODEボタン
再生中に押すとリピート(繰り返し再生)の種類を選択できます。停止中はプログラム再生用のボタンになります。詳細は18Pをご覧ください。

⑥NEXTボタン
再生曲の選択をする際に使います。押すごとに1曲後の曲に進みます。

⑦BACKボタン
再生曲の選択をする際に使います。押すごとに1曲前の曲に戻ります。

(注)イラストと実際の製品形状が若干異なる場合があります。

リモコンの準備

⚠注意

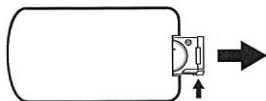
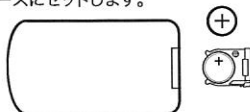
■リモコンに使用している電池は
- ・対応の電池以外は使用しないこと
- ・極性表示を間違えて挿入しないこと
- ・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れたりしないこと
- ・電池に表示されている『使用推奨期限』を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れたままにしたりしないこと

禁止

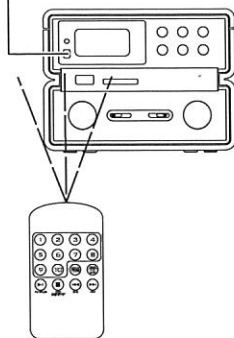
これらを守らないと、液もれ、破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流しください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

ご購入時は付属の電池があらかじめセットされています。
絶縁シートを引き抜いてからご使用ください。

電池を交換する

①リモコンの裏面にある電池ケースの左側のロックを横に押し、スライドさせてケースを取り出します。

②新しい電池（タイプCR2025）を、＋極を上に向けて電池ケースにセットします。

③電池ケースを元に戻します。

リモコンの使用方法

リモコン受光部

●リモコンをプレーヤー本体のリモコン受光部に向けて、ボタンを押します。

※リモコン受光部に、太陽光や蛍光灯など強い光があたると、リモコンが動作しないことがあります。

注 意

■ 電池について
- ●リモコンが動作しなかったり、到達距離が短くなったときは、新しい電池と交換してください。

■ リモコンについて
- ●落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ●高温・高湿になる場所に置かないでください。
- ●分解しないでください。

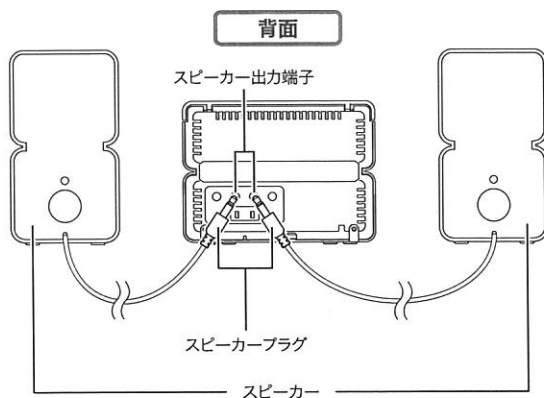
スピーカーの準備

本製品にはスピーカーが2つ付属しています。
付属のスピーカーは2つとも同じ構造です。左右のどちらにでも設置することができます。

本体とスピーカーの接続

●本体の背面にあるスピーカー出力端子にスピーカープラグをそれぞれ接続します。接続先の端子が左右どちらのものかご確認の上、設置してください。

●本体とスピーカーを接続する場合は、必ず電源ケーブルを抜いてからおこなってください。

※左右のスピーカーはなるべく離して設置したほうがより効果的です。

注 意

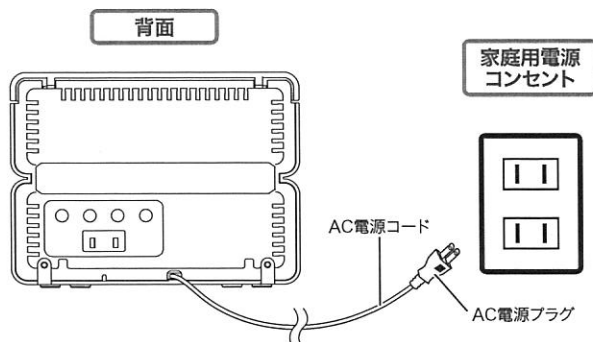
■ スピーカーは固い台の上に水平に設置してください。

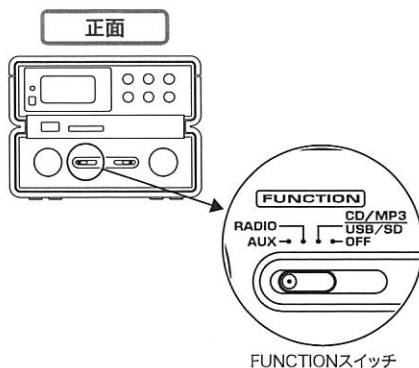
電源を入れる

電源プラグをコンセントに接続する

●本体のFUNCTIONスイッチがOFFの位置になっていることを確認してから、AC電源プラグを家庭用の電源コンセントに接続してください。

⚠警告

・AC電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。
交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

FUNCTIONスイッチで電源を入れる

●本体の電源を入れるには、FUNCTIONスイッチをスライドさせます。FUNCTIONスイッチでは電源を入れるとともに「AUX入力モード」「RADIOモード」「CD/MP3/USB/SDモード」の3つのモードの切替えができます。また、「OFF」に合わせると本体の電源が切られます。

音楽を聴く

CDまたはMP3 CDのディスクを再生する

①**FUNCTIONスイッチ**をCD/MP3/USB/SDモードに入れ、電源をONにします。

②**CDドア**を開き、ラベル面を上にしてCDをセットします。ドアを閉めてください。

③読み込みが終わると自動的に1曲目から再生を開始します。**LEDディスプレイ**に現在のトラック番号が表示されます。

●MP3 CDにフォルダ（サブディレクトリ）がある場合、LEDディスプレイでは曲のトラック番号とフォルダ番号の表示を5秒毎に交互に繰り返します。

※MP3 CDでトラック数が多い場合、読み込み（再生）開始まで時間がかかることがあります。ご了承ください。

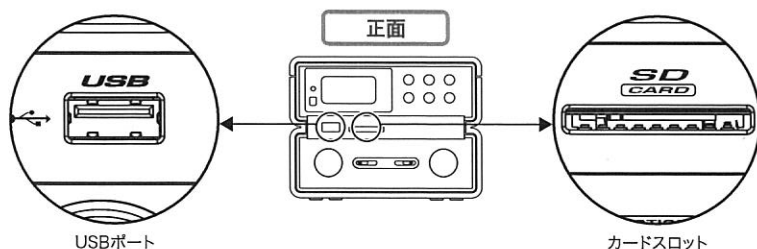
※CDで音楽を再生している間にCDドアを開けないでください。必ず**STOP/MEDIA SELECTボタン**で再生を止め、CDの回転が止まってから開けてください。

USBメモリまたはSDカードのMP3ファイルを再生する

①**FUNCTIONスイッチ**をCD/MP3/USB/SDモードに入れ、電源をONにします。

②MP3ファイルを保存したUSBメモリあるいはSDカードのどちらかを、それぞれの端子（USBメモリなら**USBポート**、SDカードなら**カードスロット**）に差し込んでください。

③**STOP/MEDIA SELECTボタン**を長押し（約2秒間）してください。押す毎に**LEDディスプレイ**の表示が以下のように入れ替わります。お使いになりたいメディアのところで止めてください。

④音楽ファイルの総ファイル数が表示されたあと、音楽の再生が始まります。

注 意

■ 再生中にUSBメモリやSDカードを本体から取り外さないでください。FUNCTIONスイッチをラジオなど別のモードにするか、あるいはOFFにしてから、メモリやカードの取り外しを行ってください。
■ USB接続が可能なMP3プレーヤーと接続し再生することが可能ですが、一部の機種は再生できない場合があります。

音楽を聴く

CD/MP3/USB/SDモード共通の基本操作

●再生

本体またはリモコンの**PLAY/PAUSEボタン**を押すと再生が始まります。

●一時停止

再生中に本体またはリモコンの**PLAY/PAUSEボタン**を押すと一時停止します。同じボタンを押すと、続きから再生します。

●停止

本体またはリモコンの**STOP/MEDIA SELECTボタン**を押すと停止します。

●他のトラックへスキップ

本体またはリモコンの**BACKボタン**を押すと再生中の曲の最初に、続けてもう一度押すと1つ前の曲に戻ります。**NEXTボタン**を押すと次の曲に進みます。**FOLDER/SKIP +10ボタン**を押すと、10曲後の曲にスキップします。

MP3 CDやUSBメモリやSDカードにフォルダがある場合は、**FOLDER/SKIP +10ボタン**を長押し(約2秒間)することにより次のフォルダの最初の曲にスキップします。

リモコンの**数字ボタン**でトラック番号を直接選択することもできます。

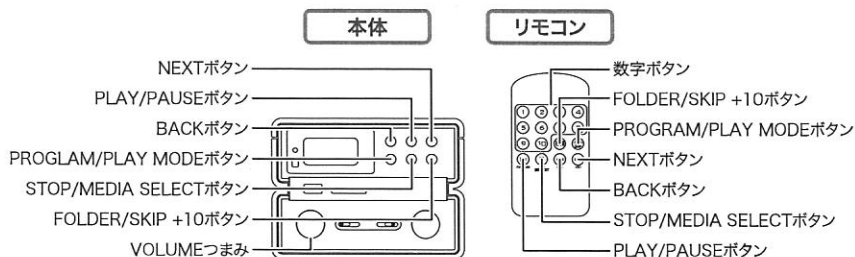
●音量

VOLUMEつまみで調整してください。

●リピート(繰り返し)再生

音楽再生中に本体またはリモコンの**PROGRAM/PLAY MODEボタン**を押すと、リピート機能を利用することができます。ボタンを押すごとに以下の機能が入れ替わります。

LEDディスプレイ	リピート内容
(点滅)	現在再生中の曲を1曲のみ繰り返し再生します。
FOLDER	現在再生中の曲が入ったフォルダの中の曲を繰り返し再生します(フォルダのあるMP3 CDまたはUSBメモリ、SDカードの再生中のみ)。※
	全ての曲を繰り返し再生します。
RAND	全ての曲をランダム(順不同)に再生します。※

※ プログラム再生中(→P.18)は動きません。

音楽を聴く

プログラム再生

●最大20曲までの音楽を好きな順番で再生することができます。CD、CD-R/RW、USBメモリ、SDカードいずれの場合も利用できます。

①プログラム再生を始める前は必ず本体またはリモコンの**STOP/MEDIA SELECTボタン**を押してください。

②本体またはリモコンの**PROGRAM/PLAY MODEボタン**を押します。ディスプレイに「P」のアイコンが表示され、現在がプログラム再生のメモリー保存の1番目であることを示すために、数字ディスプレイ部分が「P01」という表示になります。

③本体またはリモコンの**BACKボタン**または**NEXTボタン**を押して、メモリーの最初に入れたい曲を選んでください。

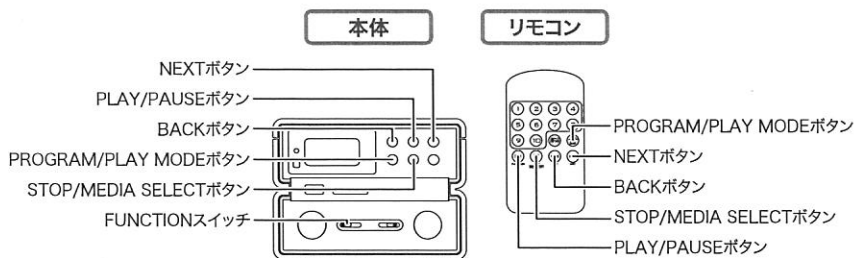
④本体またはリモコンの**PROGRAM/PLAY MODEボタン**を押すと選択が確定し、次のメモリの番号(P02)を表示します。

⑤上記の③と④の手順を繰り返し、2曲目以降の曲を選択していきます。

※曲選択の際は**PROGRAM/PLAY MODEボタン**を押すのを忘れないでください。
※プログラムモードで曲が保存されている状態の間は「P」アイコンが表示されています。

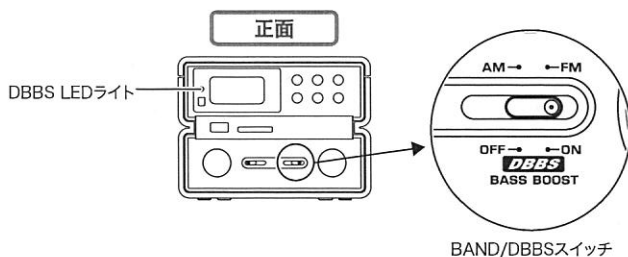
⑥本体またはリモコンの**PLAY/PAUSEボタン**を押すと、プログラムされた順番で再生が始まります。

※本体またはリモコンの**NEXTボタン**または**BACKボタン**を押すと、保存された順番の中で次の曲に進んだり前の曲に戻ったりすることができます。

●保存されたプログラムをクリアーするには、本体またはリモコンの**STOP/MEDIA SELECTボタン**を押すか、または**FUNCTIONスイッチ**で電源をOFFにしてください。

音楽を聴く

スーパーバス(DBBS)機能

●ロックやジャズ音楽などの低音を楽しむのに最適な、スーパーバスブースターを内蔵しています。この機能を使いたいときは、再生中に**BAND/DBBSスイッチ**をONにしてください。
この機能がONになっている時はDBBS LEDライトが点灯します。

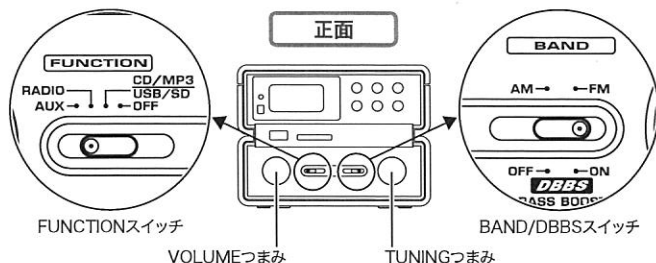
※この機能はCD/MP3/USB/SDモード時のみ有効です。

AM/FMラジオを聴く

①**FUNCTIONスイッチ**をRADIOモードに入れ、電源をONにします。

②**BAND/DBBSスイッチ**を希望のバンド(AMまたはFM)に設定してください。

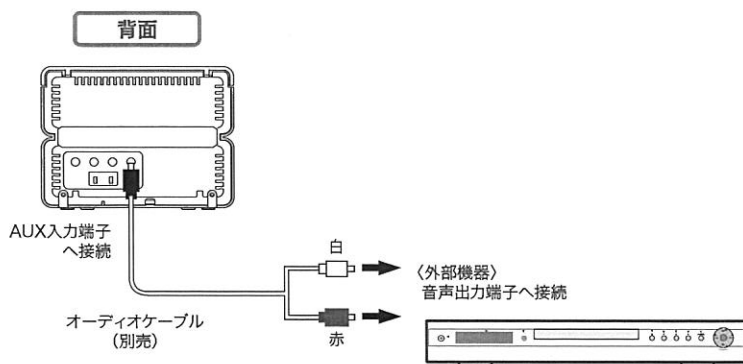
③**LEDディスプレイ**の表示を確認しながら、**TUNINGつまみ**を回して周波数を合わせてください。

④**VOLUMEつまみ**で音量を調節してください。

※FMラジオの受信状態を良くするためには、FMアンテナワイヤを完全に広げ、位置を調整してください。
※AMラジオの受信状態を良くするためには、本体を回転するか、または設置位置を変えてください。

AUX入力モード

●本製品は、CD、MD、DVDプレイヤーなどの外部機器の音声を入力するAUX入力端子を搭載しています。AUX入力端子から入力された音声を、本製品から出力することができます。

■接続する前に

- 接続および接続を外す際は、必ず本製品と外部機器の電源をオフにしてください。接続の際は、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。
- 接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、説明に従って接続してください。
- 接続した外部機器によっては突然大きな音が出る可能性があります。必ず本製品の音量を最小にしてから電源を入れてください。

①本製品と外部機器を、別売のオーディオケーブルで接続します。

②プレーヤーの音量を最小にしてから**FUNCTIONスイッチ**をAUXにスライドさせて、電源をONにします。**LEDディスプレイ**に「AU」と表示が出て、AUX入力モードであることが確認できます。

③外部機器の電源を入れ、再生をしてください。外部機器の取扱いについては、外部機器の取扱説明書をご確認ください。

④**VOLUMEつまみ**で外部機器の音声の音量を調節してください。

お問い合わせの前に

■故障かな? と思ったら、もう一度点検・確認してみましょう。

症　状	処　置
電源が入らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。
音が出ない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。 ●スピーカーが正しく接続されているか確認してください。 ●音量が最小になっていないか確認してください。 ●ヘッドフォンを接続しているとスピーカーから音が出ません。ヘッドフォンが接続されていないか確認してください。
ノイズが入る	●テレビなどの強い磁気を帯びたものの影響を受けている可能性があります。テレビと本製品を離して設置してください。
音が飛ぶ	●本製品に振動が加わったり、ディスクに大きな傷があったり汚れていたりすると音飛びすることがあります。
再生されない(音楽CD)	●ディスクの裏表が正しくセットされているか確認してください。 ●ディスクがひどく汚れていたり損傷していないか確認してください。 ●本製品に対応しているディスクか確認してください。
再生されない(CD-R/RW)	●ディスクの裏表が正しくセットされているか確認してください。 ●ディスクがひどく汚れていたり損傷していないか確認してください。 ●記録方式がCD-DAフォーマットであるか確認してください。 ●音楽用ディスクに音楽用CD-R/RW再生対応機器で再生できるように記録処理したものか確認してください。 ●本製品に対応しているディスクか確認してください。
再生されない(USB)	●USBメモリが正しく接続されているか確認してください。 ●MP3ファイル以外の音楽ファイルは再生できません。 ●ファイルに拡張子がついていないと再生できません。ファイルに拡張子をつけてください。 ●音楽ファイルが正しく保存されているかご確認ください。
再生されない(SD)	●SDカードが正しく挿入されているか確認してください。 ●MP3ファイル以外の音楽ファイルは再生できません。 ●ファイルに拡張子がついていないと再生できません。ファイルに拡張子をつけてください。 ●音楽ファイルが正しく保存されているかご確認ください。
再生されるまでに時間がかかる	●曲数が多いと読み込みに時間がかかることがあります。 ●MP3ファイルは音楽CDに比べて読み込みに時間がかかります。

お問い合わせの前に

症　状	処　置
FM／AMラジオが聴けない または、ノイズが多い	●アンテナの位置を変えてみてください。 ●コンクリートの壁等で電波が遮断されていると放送を受信しにくくなります。 ●近くに自動車が走っていたり、飛行機が飛んでいると雑音が入ることがあります。 ●テレビやパソコンから離してください。
リモコンが働かない	●電池の極性（＋/－）が表示通り正しく入っているか確認してください。 ●電池を新しいものと交換してみてください。 ●リモコンと本体の距離が遠すぎていないか確認してください。 ●リモコンと本体の間に障害物があるとリモコンの信号が本体に届かないことがあります。 ●本体のリモコンのリモコン受光部に強い光等が当たっていないか確認してください。
外部機器の音が出ない	●外部機器と本体がケーブルで正しく接続されているか確認してください。 ●外部機器の電源が入っているか確認してください。 →「音が出ない」の項目を参照してください。
正しく動作しない	●静電気やノイズなどの影響により、本製品が動作しなくなる可能性があります。FUNCTIONスイッチをスライドさせて、電源のON/OFFをしてみてください。 ●電源プラグを抜いてもう一度差し込み直してみてください。
トラックが順番通り再生しない	●リピート再生、ランダム再生などの設定がされている可能性があります。設定の解除をしてください。

仕様

<table>
<tr><td>再生可能メディア</td><td colspan="2">CD、CD-R/RW※1、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、miniSDカード(アダプタ必要)、USBメモリ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">CD</td><td>再生フォーマット</td><td>CD-DA、MP3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">MP3再生</td><td>ビットレート:32kbps〜320kbps</td></tr>
<tr><td>サンプリングレート:32〜48KHz</td></tr>
<tr><td rowspan="3">SD/MMC/USB</td><td>再生フォーマット</td><td>MP3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">MP3再生</td><td>ビットレート:32kbps〜320kbps</td></tr>
<tr><td>サンプリングレート:32〜48KHz</td></tr>
<tr><td>SD/MMC対応容量</td><td colspan="2">128MB / 256MB / 512MB / 1GB / 2GB</td></tr>
<tr><td>ラジオ受信方式</td><td colspan="2">アナログチューニング方式(アナログ選局/デジタル表示)</td></tr>
<tr><td>ラジオ受信周波数帯</td><td colspan="2">AM:522〜1629KHz、FM:76.0〜108.0 MHz</td></tr>
<tr><td>ディスプレイ</td><td colspan="2">TNタイプ</td></tr>
<tr><td>電源</td><td colspan="2">AC100V、50Hz〜60Hz</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td colspan="2">15W</td></tr>
<tr><td>実用最大出力</td><td colspan="2">2.4W(1.2W+1.2W)</td></tr>
<tr><td>入力端子</td><td colspan="2">AUX入力端子</td></tr>
<tr><td>ポート/スロット</td><td colspan="2">USBポート、SD/MMCカードスロット</td></tr>
<tr><td>出力端子</td><td colspan="2">ヘッドフォン端子、スピーカー端子</td></tr>
<tr><td>本体寸法</td><td colspan="2">幅151mm × 高さ111.5mm × 奥行189.5mm</td></tr>
<tr><td>本体重量</td><td colspan="2">約1.34Kg</td></tr>
<tr><td>スピーカー寸法</td><td colspan="2">幅85mm × 高さ151mm × 奥行92mm</td></tr>
<tr><td>スピーカー重量</td><td colspan="2">約0.32Kg ×2</td></tr>
</table>

※1 ファイナライズ済みのCD-R/RWは再生できますが、使用するディスクの特性、汚れ、傷、または記録状態や記録機器、記録ソフトなどの特性などにより、再生できない場合があります。
※ 本製品にはSDメモリーカード、miniSDカード、miniSDカード用変換アダプタ、USBメモリは付属しておりません。
※ 本製品はコピーコントロールCDなどの特殊ディスクの再生は保証しません。

◆商標について
記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

アフターサービス

◎保証書の記入事項

本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

◎修理をご依頼の前に

本取扱説明書の「お問い合わせの前に」をよくお読みいただき、それでも解決しない場合には下記までご相談ください。

○本製品に関するお問い合わせ、およびサポート、サービスについては日本国内限定とさせていただきます。

製品に関する お問い合わせ	**株式会社オークセール サポートセンター** **☎03-5614-4900** 受付時間10：00～17：00（土、日、祝祭日および当社指定休業日を除く） E-mail : info@aucsale.co.jp ホームページアドレス　http://www.aucsale.co.jp/

サポートセンターからのお願い

○通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しいただけますよう、お願い申し上げます。
○年末年始などのサポートセンター休業日には、お客さまへのご対応ができない場合がございます。

〈商標について〉

記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書内容を無断で複写、転載しないでください。
※本書内容については、将来予告なしに変更される場合があります。
※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
※当社では常に製品の改善を行なっており、お客様のお買上げ時期によっては、同一製品の中にも多少差が生じる場合がありますが、ご了承ください。

〔販売元〕
株式会社オークセール
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-39-5 水天宮北辰ビル9F

当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。